



市内各クラブの1年の取組みをご覧ください

年々各校より出前講座の依頼が増加し、うれしい悲鳴を上げていた一年でした。SDGsの学習も広がり、今まで以上に環境学習に熱心に取り組んでいると実感しております。また、子どもたちが一つ一つの活動を単独に考えるのではなく、いろんな複数の分野を関連付けてとらえてくれる姿がいたるところで見えて、これもSDGsのお陰かなと感じます。

鯖江市環境教育支援センター エコネットさばえ

目 次		
惜陰小学校	4
	惜陰小学校エコ探検隊 (3年)	
	惜陰小学校エコ調査隊 (4年)	
進徳小学校	10
	進徳エコクラブ (3～5年)	
鯖江東小学校	12
	ひがぴょんとエコを考え隊 (4年)	
	ひがぴょんと地球を守り隊 (4年)	
	ぐんぐんグリーンファミリー (4～6年)	
神明小学校	18
	エコキッズ神明 (4～6年)	
鳥羽小学校	20
	エコキッズ鳥羽 (4・6年)	
中河小学校	22
	中河エコクラブ 3年生 (3年)	
	中河エコクラブ 4年生 (4年)	
片上小学校	26
	文殊っ子レンジャー (4年)	
立待小学校	28
	立待エコレンジャー・イエロー (3年)	
	立待エコレンジャー・ブルー (3年)	
	立待エコレンジャー・レッド (3年)	
吉川小学校	34
	吉川エコキッズ (4年)	
豊小学校	36
	豊エコクリーンクラブ (4年)	
	豊エコグリーンクラブ (4年)	
北中山小学校	40
	北中山環境戦隊5レンジャー (5年)	
河和田小学校	42
	河和田の自然守り隊 (4年)	
	自然大好き河和田っ子 (3年)	

令和7年度 こどもエコクラブ活動交流会＜クラブ紹介＞

クラブ名	惜陰小学校エコ探検隊		
学校名／団体名	惜陰小学校	クラブ 人 数	(学年 人数) 3年 58人
リーダー氏名		サポーター氏名 (指導者)	山田 由里
クラブ紹介	クラブたん生日	2025(令和7年)4月1日	
	クラブ名のゆらい	ふるさとの自然に親しみ、その魅力を見つけようということから	

活 動 報 告

活動 タイトル			
活動内容	<p>1 「はじめようグリーンカーテン」(5月30日) 緑のカーテンに向いているゴーヤを6本、カボチャを3本、中庭に植えた。涼しさの秘密やどんなところがエコにつながっているかを学んだ。</p>		
	<p>2 「水辺で発見！身近な水生生物！」(6月7日) 河和田川の水生生物を観察することで、自分たちの身の回りにはたくさんの生き物が潜んでいることに気が付き、身近な自然への関心を高めることができた。</p>		
	<p>3 「森づくり教室」(9月4日) どんぐりを植え、森についての紙芝居を見たり、間伐材に触れて遊んだりすることで、森の大切さや自然環境について学ぶことができた。</p>		
	<p>4 「どんぐり拾い」(10月23日) 王山古墳群でどんぐり拾いを行った。今後、芽を出した木を育てていく予定。</p>		
とくにアピール したいこと			

エコたんけんたい

① グリーンカーテン



こんなに大きくなりました

緑のカーテンは、夏に涼しく、冬に暖かいです。また、虫除け効果もあります。

② 河和田川



いっしょに釣ると楽しかったよ



③ 森づくり教室



とても楽しかったよ



木のおもちでおそびました。♡★▲



エコ探検隊

① どんぐりひろい

下の写真のようにどんぐりのしるしを探して、お名前を書いておきました。

くりもあつよ
いろいろなへんちきり
あつよ



② 河和田川

川の中心を知れたよ



← 左の写真のように、お名前を書いておきました。



川の中心を知れたよ
お名前を書いておきました。

③ グリーンカーテン



このように土をととのえました。

④ 森づくり教室

紙しはいや、つみぎをしました。



エコ探検隊

① グリーンカーテン



大きくなりました



② 河和田川



川の中心を知れたよ

③ 森づくり教室



紙しはいや、つみぎをしました。



④ どんぐりひろい



どんぐりひろい

エコ探検隊

① グリーンカーテン



大きくなりました



② 河和田川



川の中心を知れたよ



③ 森づくり教室



紙しはいや、つみぎをしました。



④ どんぐりひろい



どんぐりひろい

エコたんけんたい

①グリーンカーテン

みんなでそだてたグリーンカーテン



成長中



じまのゆきいろは、こがれ



②森づくり教室

森のことが分かったよ。



④どんぐりひろり

どんぐりのふたねごと、とくさんあるよ。

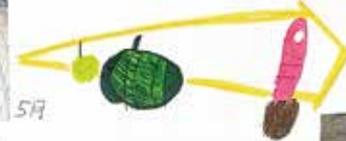


エコたんけんたい

①グリーンカーテン



5月



9月

うえるとき

②河和田川



いろいろな魚がいた

③どんぐりひろり



いろいろなどんぐりがあつた

④森づくり教室



竹みしばいがあもしろい

エコたんけんたい

①グリーンカーテン



おがてさておぼろい



②河和田川



③どんぐりひろり



このころにはいっぱい

④森づくり教室



エコたんけんたい

①どんぐりひろり

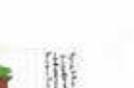


いかにひろり

②かあ田



③グリーンカーテン



エコたんけんたい

①かわたがわ

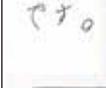
かわたがわにいます魚は、カツカ、トンゴ、カラムツ、コヤマトソボ、コオヤンマなどがいました。

②どんぐりひろり

どんぐりひろりでは、ソラオシ、コナラ、クヌギがありました。いろいろなどんぐりがあつたので、とくさんひろりました。

③森づくり教室

森づくり教室では、いろいろなことをしました。たとえば、かみそりやまつりなど、いろいろなことをしました。



エコ探検隊

① グリーンカーテン
5月 → 9月

② 河和田川

③ 森づくり教室

④ どんぐりひろい

エコ探検隊

① 河和田川

② グリーンカーテン

③ どんぐりひろい

エコたんけんたい

① どんぐりひろい

② 河和田川

③ グリーンカーテン

④ 森づくり教室

エコたんけんたい

① グリーンカーテン

② 河和田川

③ どんぐりひろい

④ 森づくり教室

たくさん魚をつかまえてうれしかったです。

いろいろなどんぐりをひろいました。いろいろ教えてもらってしゃべることが多かったです。

エコたんけんたい

① どんぐりひろい

② 河和田川

③ 森づくり教室

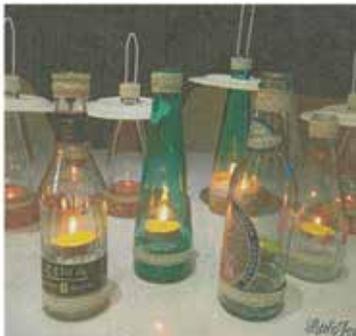
いろいろなどんぐりをひろってうれしかったです。

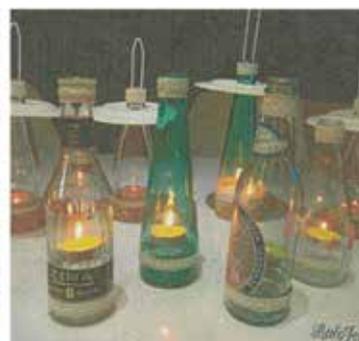
魚がいろいろとつかまえました。

令和7年度 こどもエコクラブ活動交流会＜クラブ紹介＞

クラブ名	惜陰小学校エコ調査隊		
学校名／団体名	惜陰小学校	クラブ 人 数	(学年 人数) 4年 66人
リーダー氏名		サポーター氏名 (指導者)	二丹田 あかね
クラブ紹介	クラブ たん生日	2025(令和7年)4月1日	
	クラブ名のゆらい	SDGsの取り組みについて調べることを通して、エコを自分事として捉える。	

活 動 報 告

活動 タイトル	
活動内容	<p>調べ学習や環境体験学習を通して、SDGsの取り組みに対する理解を深める。また、それらを自分事として捉え、自分たちにできることを具体的に想像し、日常生活で実践する意欲を高める。学期末には、特に興味をもったテーマについて個々がより詳しく調べて紹介し合い、互いの考えを共有する。</p> <p>環境体験学習</p> <p>①「どんぐりの種まき」(5月2日)</p> <p>②「めざめよレンジャーランドスケープ大作戦」 (6月19日)</p> <p>③「ごみを救え！ごみゼロゲーム」(6月27日)を通して、ごみを減らすために自分達にもできることがたくさんあることを知った。</p> <p>給食の牛乳パックやカップを捨てずに洗って、リサイクルやリユースをしたり、放課後進んでごみを拾ったりする児童の姿が見られるようになった。</p>
とくにアピール したいこと	 

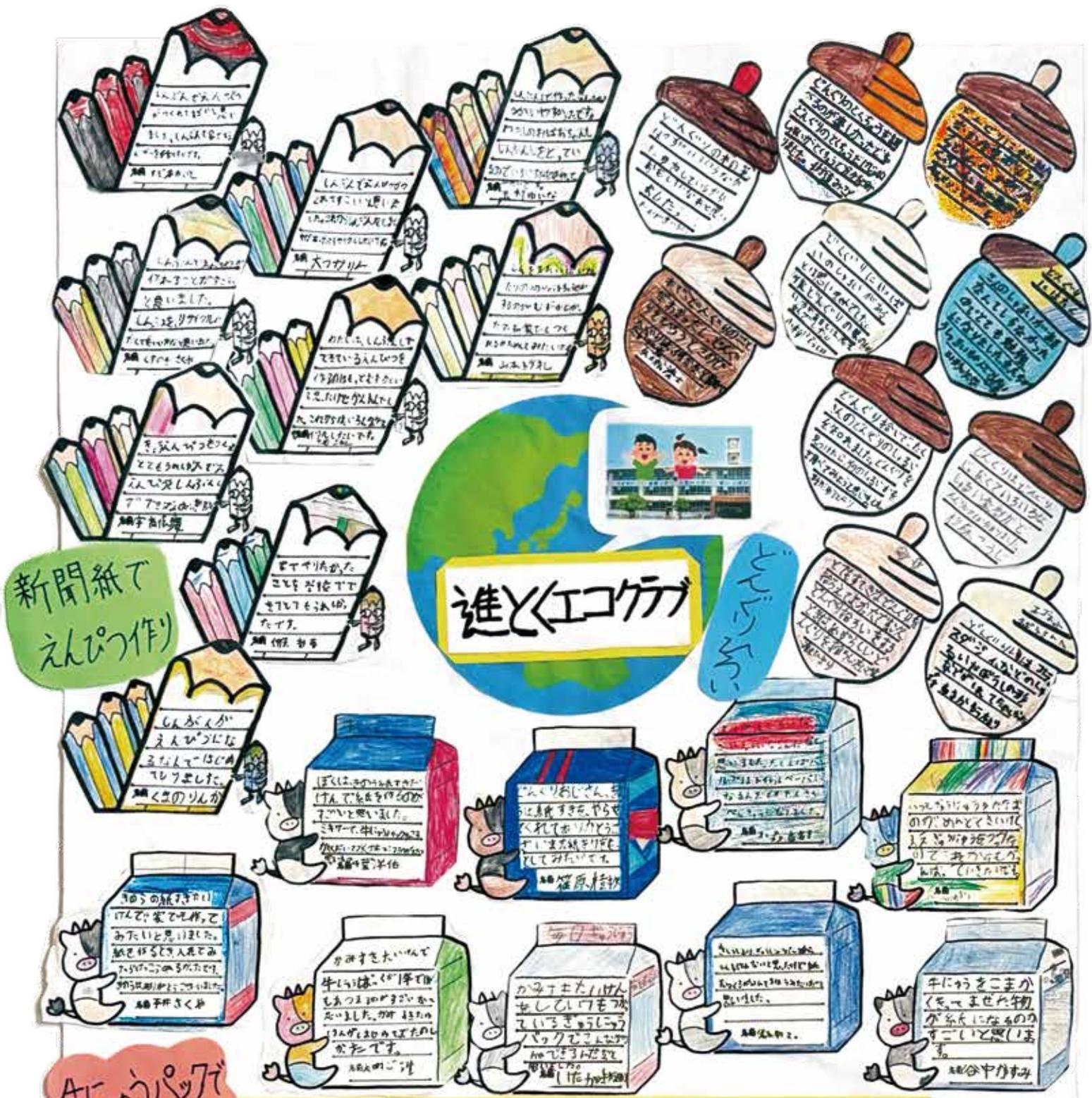


令和7年度 こどもエコクラブ活動交流会 <クラブ紹介>

クラブ名	進徳エコクラブ		
学校名/団体名	進徳小学校	クラブ 人 数	(学年 人数) 3年 38人 4年 41人 5年43人
リーダー氏名		サポーター氏名 (指導者)	田邊靖雄・丸山沙貴
クラブ紹介	クラブたん生日	2025(令和7年)4月1日	
	クラブ名のゆらい	環境やエコ活動について興味をもち、自分たちにできることを考える。	

活 動 報 告

活動タイトル	森づくり教室、どんぐり拾い、新聞紙エンピツづくり、紙すきでハガキづくり		
活動内容	<p>9月9日と11月11日にエコネットさばえの方々と森づくり教室、どんぐり拾いを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境について話を聞き、自然や環境に興味をもつ。 ・木でできた積み木に触れる活動を通して、木材や木そのものに興味や関心、親しみをもち、木が成長し木材になるまでの流れを学ぶ。 ・西山公園に行き、どんぐりを探す活動に取り組む。 ・どんぐりの種類について知るために、どんぐり図鑑を用いながら探検する。 <p>6月5日に紙すきでハガキづくり、10月9日に新聞紙エンピツづくりを行い、リサイクルの大変さについて学んだ。</p>		
			
とくにアピール したいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・自然に触れる活動を通して、自然や環境と自分たちの生活は関わり合っていること実感できた。 ・どんぐりの形や葉、木の特徴をもとに、どんぐりの種類を調べる活動を通して、自然に興味をもつきっかけとなった。 ・新聞でエンピツを作る体験や、牛乳パックからハガキを作る体験を通して、リサイクルの大変さを学び、ゴミを減らす努力をしようと考えることができた。 		
			



地球のためにできること



令和7年度 こどもエコクラブ活動交流会 <クラブ紹介>

クラブ名	ひがぴょんとエコを考え隊		
学校名/団体名	鯖江東小学校	クラブ 人 数	(学年 人数) 4年 27人
リーダー氏名		サポーター氏名 (指導者)	木村 友美
クラブ紹介	クラブたん生日	2025(令和7年)4月1日	
	クラブ名のゆらい	SDGsの取り組みやゴミのリサイクルについて調べ自分たちにできることを考える。	

活 動 報 告

活動タイトル	つなごう未来へ～ゴミをリサイクルして環境を守っていこう～		
活動内容	<p>世界的な目標であるSDGsについて調べたり、ゲームを通してどんな活動があるのかを知ったりして興味があることを調べる。調べていく中で、おおきなことでなくても自分たちの身近なところで目標達成のためにできることを考え実践していく。</p> <p>【活動時期】 4月～12月</p> <p>【活動内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①世界とつながろう！SDGsババぬきで17の目標があることを知る。 ②17の活動目標の中から12、14の活動について調べる。 ③家のゴミ調べでどんなゴミが多いかを調べる。 ④体験活動「生ごみを堆肥にしよう！作った堆肥で野菜を育てよう！」 ⑤学んだことを新聞にまとめる。 		
とくにアピールしたいこと	<ul style="list-style-type: none"> • SDGsの17の目標は、世界的な目標と聞くと自分たちには手がとどかないと思っていたけど、調べていくうちに自分たちにもできることがあることに気が付くことができた。 • 調べ学習を行うことで、学校や地域でもごみを減らす取り組みを行っていることに気付くことができた。 • 家庭の生ごみから堆肥ができることを知り、毎日生ごみを少しずつ持ってきて堆肥をかきまぜて作ることができた。それを使ってイチゴを植えたので収穫が楽しみ。 		

令和7年度 こどもエコクラブ活動交流会 <クラブ紹介>

クラブ名	ひがぴょんと地球を守り隊		
学校名/団体名	鯖江東小学校	クラブ 人 数	(学年 人数) 4年 27人
リーダー氏名		サポーター氏名 (指導者)	清水 春来
クラブ紹介	クラブたん生日	2025(令和7年)4月1日	
	クラブ名のゆらい	SDGsの取り組みや世界のエネルギー問題について調べ自分たちにできることを考える。	

活 動 報 告

活動タイトル	つなごう未来へ～省エネで地球を守っていこう～		
活動内容	<p>世界的な目標であるSDGsについて調べたり、ゲームを通してどんな活動があるのかを知ったりして興味があることを調べる。調べていく中で、おおきなことでなくても自分たちの身近なところで目標達成のためにできることを考え実践していく。</p> <p>【活動時期】 4月～12月</p> <p>【活動内容】</p> <p>①世界とつながろう！SDGsババぬきで17の目標があることを知る。</p> <p>②17の活動目標の中から7、12、13、15の活動について調べる。</p> <p>③出前授業 エネルギーや環境問題について学ぶ。</p> <p>④きいばすで体験活動や実験を通して、エネルギーについて学ぶ。</p> <p>④持続可能な社会のために自分達ができることを考える。</p> <p>⑤学んだことを新聞にまとめる。</p>		
とくにアピールしたいこと	<ul style="list-style-type: none"> • SDGsの17の目標は、世界的な目標と聞くと自分たちには手がとどかないと思っていたけど、調べていくうちに自分たちにもできることがあったことに気が付くことができた。 • エネルギーとは何なのか。そして世界ではどんな環境問題が起きているのかを知ることが出来た。 • 持続可能な社会のために、自分達ができることを考えられた。 		

令和7年度 こどもエコクラブ活動交流会＜クラブ紹介＞

クラブ名	ぐんぐんグリーンファミリー（まごころ委員会）		
学校名／団体名	鯖江東小学校	クラブ 人 数	(学年 人数) 4年 6人・5年 6人・6年 6人
リーダー氏名		サポーター氏名 (指導者)	橋本恵理 森崎安紀子
クラブ紹介	クラブたん生日	2025(令和7年)4月1日	
	クラブ名のゆらい	グリーンカーテンを育てて、学校を涼しくしたかったから。	

活 動 報 告

活動 タイトル	グリーンカーテン	
活動内容	<p>植物を育て増やす体験することで、森づくりへの関心を高める。</p> <p>植物の観察や植物の働きを理解することで、緑を増やすことの良さに気付く。</p> <p>①ゴーヤの苗植え。 ②花壇の水やり。 ③グリーンカーテンの良さについて調べ、全校に発表する。 ④育てたゴーヤを食べる。</p>	
とくにアピール したいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンカーテンが部屋を涼しくするしくみや受粉について理解を深めた。 ・グリーンカーテン（ゴーヤ）を校舎の3階まで生長させることができた。 ・ゴーヤをたくさん収穫し、家で食べる事ができた。 	

ぐんぐんグリーンカーテン



♥ グリーンカーテンの良いところ ♥

- ① 夏の強い日差しをカットしてくれるから、部屋の中が暑くなりにくい！
- ② 植物の、水分を出すはたらき（蒸散）で、まわりの空気が涼しくなる！
- ③ エアコンの使用を減らせるので、電気の節約にもなる！
- ④ 電気の使用が減ることで、二酸化炭素も減り、地球温暖化の防止にもつながる！

グリーンカーテンは、地球にも私たちにもやさしい♥



〈グリーンカーテンを育てて分かったこと〉

私たちまごころ委員会で、グリーンカーテンを育てました。グリーンカーテンを育てる時に分かったことを発表します。

1. 成長するのが早い !!
2. 職員室の前に育てたので、職員室が涼しく思えた !!
3. 学校が自然豊かになった !!

委員会みんなで育てたグリーンカーテンを見て、育ててよかったなと思える瞬間がとてもありました。クラスみんなや友達にグリーンカーテンとても育てきたねと言われると誇らしく思いました。

🌲🌲🌲 日本中、緑を増やすぞー 🌲🌲🌲



〈育てたゴーヤを食べた感想〉



僕の家族は、白いゴーヤを生で丸かじりしていました。僕のお母さんは、「美味しい」と言っていたけど、僕は「本当に美味しいのかなあ？」と思いました。僕は「苦いかなあ〜？」と思ったからちょっと食べてみたくて、僕が食べるとしたら、チャンプルーにして食べてみたいですね。

私の家では、ゴーヤをカレーに入れて食べました。カレーに入れてみて食べたら苦いと思いましたが野菜炒めに入れてみたら美味しかったです。また、スーパーで買ったゴーヤと同じくらい美味しかったです。次ゴーヤをもらったら他の料理にして食べてみたいと思いました。

わたしの家では、ゴーヤをサラダにして食べました。お母さんとお父さんは、「美味しかった」と言っていました。わたしは、ゴーヤが苦手だけど、嬉しそうに食べてくれて嬉しかったです。ゴーヤは苦いのが嫌だけど、白ゴーヤは本当に苦くないのかなと思ったので、気になりました。

ゴーヤカレー



まごころ委員会

令和7年度 こどもエコクラブ活動交流会＜クラブ紹介＞

クラブ名	エコキッズ神明		
学校名／団体名	神明小学校	クラブ 人 数	(学年 人数) 4年 9人 5年 8人 6年8人
リーダー氏名		サポーター氏名 (指導者)	村上 ひろみ
クラブ紹介	クラブ たん生日	2025(令和7年)4月1日	
	クラブ名のゆらい	神明小の仲間と協力して、今年もエコ活動にチャレンジするため。	

活 動 報 告

活動 タイトル	グリーンカーテンで夏を涼しく		
活動内容	<p>活動期間：令和7年4月～12月</p> <p>活動内容：へちまによるグリーンカーテン作り</p> <p>活動場所：本校正門奥の学校花壇(職員室前花壇)</p> <p>4月・・・チューリップの水やりや開花後の花から 摘みや雑草抜き</p> <p>5月・・・チューリップの掘り上げや球根の乾燥作業</p> <p>6月・・・へちまの苗植えや水やり・支柱立て お昼の放送による「グリーンカーテンに ついてのお知らせ」2回</p> <p>7月・・・ネット張り①期2階まで ②期3階まで延長。 日々草の苗植え・水やり(朝夕)・雑草とり・追肥 全校児童を対象としたロイロノートによる「へちまクイズ」の 出題と正解者への表彰</p> <p>8月・・・へちまのグリーンカーテン3階まで到達・水やり(朝夕)・ 雑草とり・追肥</p> <p>9月～10月・・・水やり(朝夕)・雑草とり</p> <p>11月・・・グリーンカーテン解体・来春のチューリップのための土おこし 全校児童を対象とした 抽選形式による「20本の へちまの実」プレゼント大会</p> <p>12月・・・チューリップの 球根植え</p>		 
とくにアピール したいこと	<p>神明小学校の「グリーンカーテン作り」は今年で9年目となった。正門に向かう坂道の通学路からは、鮮やかな緑が真っすぐに視界に入ってくる。縦横に伸びていくへちまのつるや大きな葉は、本校の夏の風物詩となっており、朝の話題になることも多い。今年は、熱い要望もあり、夏休み前には3階のベランダまでネットを延伸させた。伸びていく様子を、俳句に詠んだり、クイズとして出題したり、収穫後の実を抽選でプレゼントしたりと、全校児童の関心を巻き込んで栽培することができた。美観や涼感だけではなく、消費電力削減の観点から見ても、「グリーンカーテン」は、職員室の西日による気温上昇をおさえ、冷房費の節約にも大いに貢献できた。</p>		

令和7年度 こどもエコクラブ活動交流会<クラブ紹介>

クラブ名	エコキッズ鳥羽		
学校名/団体名	鳥羽小学校	クラブ 人 数	(学年 人数) 4年 51人 6年 71人
リーダー氏名	高崎 大和	サポーター氏名 (指導者)	奥村 秀之
クラブ紹介	クラブたん生日	2025(令和7年)4月1日	
	クラブ名のゆらい	環境に関心をもって理解を深めるため。	

活 動 報 告

活動タイトル	リサイクルについて		
活動内容	<p>「4年生」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭から出るごみの量の調査 ・身近にあるリサイクルマークの調査 ・廃油を使ったろうそく作りの体験 <p>「6年生」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タオルを再利用した雑巾の作成 	 	
とくにアピール したいこと	<p>4年生では、家庭から出るごみの量の調査を行い、ゴミへの関心を高め、3Rの中の「リサイクル」について大きく取り上げた。「リサイクル」の意味を知り、どのような利点があるかを理解してから、廃油からろうそくを作る体験や、身近にあるリサイクルを表すマークを探す活動をした。</p> <p>体験をしたり、自分たちで実際に見つれたりすることで環境への理解を深め、分かったことや感じたりしたことを写真や感想を交えて作成したこと。</p> <p>6年生では、古いタオルを自宅から持ってきて家庭科の時間を利用して、雑巾を作ったこと。</p>		

令和7年度 こどもエコクラブ活動交流会 <クラブ紹介>

クラブ名	中河エコクラブ 3年生		
学校名/団体名	中河小学校	クラブ 人 数	(学年 人数) 3年 38人
リーダー氏名	特になし	サポーター氏名 (指導者)	三田村真奈美 青木佳奈恵
クラブ紹介	クラブ たん生日	2025(令和7年)4月1日	
	クラブ名のゆらい	中河地区の自然環境の中で、米作りと大豆の変身を通して、食生活のつながりと新しい発見を楽しむ。	

活 動 報 告

活動 タイトル	こめっ子、まめっ子、中河っ子		
活動内容	<p>米作りや大豆の育成を自分たちの手で行うことで、普段食べているものがどのような過程を経て出来上がってきているのかを学び、わかったことを2年生に発表する活動を行う。</p> <p>○5月：田植え体験(ピオトープ) ○6月：大豆の種まき(学校畑) ○9月：枝豆の収穫、ピオトープ観察(エコネットさばえ、環境アドバイザーの方々にご協力いただいて)、森づくり教室 ○10月：稲かり・はさがけ体験、稲の脱穀・精米体験 ○11月：ピオトープ収穫祭でのもちつき・ 稲わらで縄ない体験 ○12月：豆腐作り ○1月：2年生に活動報告(予定)</p> <p>※米作りに関しては1年を通してエコネットさばえさんにご協力いただいた。 大豆の成長に関しては栄養教諭の協力で活動を進めることができた。観察も適宜行った。</p>		
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
とくにアピール したいこと	<ul style="list-style-type: none"> • 田植えから米作りに携わることで、稲の成長を知ることができ、また学校畑でも、大豆の種まきや収穫を行うことで大豆の成長を学んだ。普段食卓にならぶ米や大豆食品がどのような過程を経て出来上がっているのかを体験を通して知り、食への関心を高めることができた。 • 脱穀の際に得られた稲わらを使って縄ない体験を行ったことで、自然を大切にする昔の人々の生活を体験して学ぶことができた。 		

こめっ子、まめっ子、中河っ子

わたしたちは、お米や大豆を作る活動をしました。その中で感じたことや学んだことを紹介します。

米作りの1年

5月 田植え



手作業で一つ一つ、植えるのは大へんだね。
おいしいお米ができるとうれしいね。



10月 稲刈り



10月 脱穀



11月 収穫祭



米どころ中河 CMづくりに挑戦



大きくなあれ!

大豆の栄養は、体をつくるもの「赤」
枝豆の栄養は、体の調子をとのえる「緑」

大豆について 知ろう

11月 国語「すがたをかえる大豆」

大豆は、昔からいろいろの手をくわえておいしく食べられてきたんだね。
に豆やいり豆、育て方をかえるもやしに、さらにきんの力をかりてなっ豆やみそ、しょうゆ…
大豆は、いろんな食べ物にへんしんすることを知りました。

5月 種まき



9月 枝豆試食会



同じ大豆なのに、味も見た目も大きさも違うことがわかりました。
しゅうかく時期がちがうだけで、枝豆も大豆も同じものとは知りませんでした。

12月 豆腐づくり



にがりを入れると、豆にゅうがたあたり、豆ふになりました。
豆ふをつくとちゅうでしぼりがすができました。それが「おから」だと知り、おどろきました。
今日は、作った豆ふで焼きにしてみました。
はじめて「ゆば」を食べました。

令和7年度 こどもエコクラブ活動交流会 <クラブ紹介>

クラブ名	中河エコクラブ 4年生		
学校名/団体名	中河小学校	クラブ 人 数	(学年 人数) 4年 36人
リーダー氏名	特になし	サポーター氏名 (指導者)	木船友美 清水香里
クラブ紹介	クラブ たん生日	2025(令和7年)4月1日	
	クラブ名のゆらい	環境について学習し、積極的に環境問題について考えていく。	

活 動 報 告

活動 タイトル	中河エコクラブ4年生 みんなのために 未来のために 守ろう環境		
活動内容	<p>活動期間：4月～2月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんぐりの種まき ・牛乳パックをリサイクル「紙すきでハガキづくり」 ・「間伐材で箸づくり」 ・「水とみどりのふれあいフェスタ」 (水に関する施設を見学し、水問題について考える) ・SDGs 出前授業 ・海洋ゴミについての出前授業 ・環境問題についての啓発ポスター作成 	  	
とくにアピール したいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・「みんなのために」何ができるか ・「未来のために」何をすべきか ・環境を守るとはということなのか <p>これらの考えをもちながら年間を通して環境学習に取り組むことができた。環境に関する複数の出前授業を受講したり、実際に現地に行って見学をしたりすることを通して、一人ひとりが環境問題を考え、啓発ポスターを作成することができた。</p>		

テーマ：みんなのために 未来のために 守ろう環境

◎わたしたちは、さまざまな体験活動を通して、環境について理解を深めました。ここでは、学習内容の一部を紹介します！

「環境啓発ポスターづくり」



水問題やごみ問題など、環境学習で心に残った内容を啓発ポスターにしました！

紙すきでハガキづくり



紙すき体験を通して、環境学習の大切さを学びました。また、紙すきを通して、環境学習の大切さを学びました。

間伐材ではしづくり



間伐材を使った橋づくりを通して、環境学習の大切さを学びました。また、間伐材を使った橋づくりを通して、環境学習の大切さを学びました。

海洋ゴミ出前授業



海洋ゴミ出前授業を通して、環境学習の大切さを学びました。また、海洋ゴミ出前授業を通して、環境学習の大切さを学びました。

水とみどりのふれあいフェスタ



ダムは大雨や日照りの時でもみんなの生活を支えてくれているとわかりました。上流域の住民の協力によって水がみんなに行きわたることがわかりました。山の木などを植こそぎ保護しない。水を使うときに腐らせてくれている人に感謝したいと思いました。

令和7年度 こどもエコクラブ活動交流会〈クラブ紹介〉

クラブ名	文殊っ子レンジャー		
学校名/団体名	片上小学校	クラブ 人 数	(学年 人数) 4年 21人
リーダー氏名	中出 統麻	サポーター氏名 (指導者)	吉田 真基
クラブ紹介	クラブたん生日	2025(令和7年)4月22日	
	クラブ名のゆらい	片上小学校や片上地区の自然を親しみ、エコ活動を行うことから。	

活 動 報 告

活動タイトル	片上の自然を知り、自分たちにできるエコ活動をしよう		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> • 片上地区の田んぼや田んぼ併設のビオトープに出かけ、生き物観察を行った。生き物観察をもとに地域の自然環境について知るとともに、自分たちにできるエコ活動を実施した。 ①生き物観察の継続と観察結果の検証を行った。(令和6年度→令和7年度の観察結果の変化、季節による生き物の変化) 活動時期は第1回観察が4月22日、第2回観察が6月23日、昨年度と今年度との比較検証が12月4日。今後、3月にも天気を見て観察に行く予定をしている。 ②自分たちにできる活動として、ヘチマを使ったグリーンカーテンを作成した。また、ヘチマを育てる課程の記録や来年度に引き継ぐための種の収穫を行った。活動時期は4月30日に植え、10月9日にグリーンカーテン撤収。(ヘチマ収穫)12月10日に種取り。 		
			
とくにアピールしたいこと	<ul style="list-style-type: none"> • 生き物観察を通して地域の自然を知り、身の回りに数多くの生き物が暮らしていることを知ることができた。 • グリーンカーテンの効果を調べる活動を行うことで、自分たちの育てたヘチマが環境保全につながっているという認識をもって活動することができた。 • 地域の生き物観察を通して身近な自然に親しむことで、グリーンカーテンなどのエコ活動に積極的に取り組み、自然を大切にしていきたいという気持ちをみんなでもつことができた。 		



文殊っ子レンジャー グリーン

ミッション!

片上の自然を知り、自分たちができる

エコ活動をしよう!

<生き物調査> * 地域の方の回しほりヒトア

① 水 (よら見こ)



飛んでいる昆虫や植物の写真を撮りながら水質調査を行いました。
水質調査は水質検査機で測定し、水質調査の結果を記録しました。

② 前年度と今年度の調査結果をひかくしよう!



その①ヒトアを調査した結果、今年度は他の川に比べて水質が悪化している。原因は、水質調査のため工事による土砂の流入によるものと思われる。だが、去年に比べて水質が多少なりとも改善している。夏に異常な量の水質悪化も予想されます。

② 土 (実地につかまらこ)



20種類も採取して調べました。
昨年と同じく、水質調査の結果は、水質調査の結果を記録しました。6月20日の調査結果は、昨年と比べて、水質調査の結果を記録しました。

前年度の調査結果



<エコ活動〜グリーンカーテン作り〜>

① たぬこまよう!



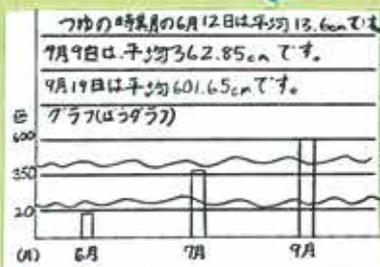
毎年、夏にはグリーンカーテンを作ります。大きさは、1cm5mmで作りこころは、さうざらにして、ほくは、1cm5mmの小ざらたわが、長さ16mや7mまで成長するまでにおこなわれました。

② 大きくなるたんこま! 植えかえよう!



植えかえする時のたんこまは、16mや7m、6月20日に植えかえしました。さうざらにして、ほくは、1cm5mmの小ざらたわが、長さ16mや7mまで成長するまでにおこなわれました。

③ 大きさを はかり、記録をつけよう!



④ グリーンカーテン完成! とんり効果があるか調べよう!



グリーンカーテンは、日光を80%カットできて、窓ガラスの温度を4〜5℃下げられます。かべだとは1℃下げられます。虫が飛びつけないのが特徴です。グリーンカーテンは、7月が最適な植えかえ時期です。夏は7月に植えかえします。

⑤ グリーンカーテン終了! 英の使、適に調べよう!



へナマはたわしや、グリーンカーテンに効果。ペトとうのおもちゃになります。言問べたわし、ごさるかあがわし。へナマはたわし、ごさるかあがわし。

⑥ たぬこま、次の年につかまらこ!



種は スイカの種
みたくても、へナマのかあははがしにくく、パリパリ、味がなります。そして、去年の十年生の木と今年生が、使って、来年の十年生のために、今の十年生の種が使われます。



令和7年度 こどもエコクラブ活動交流会＜クラブ紹介＞

クラブ名	立待エコレンジャー・イエロー		
学校名／団体名	立待小学校	クラブ 人 数	(学年 人数) 3年 28人
リーダー氏名		サポーター氏名 (指導者)	前川 友樹
クラブ紹介	クラブたん生日	2025(令和7年)4月1日	
	クラブ名のゆらい	SDGsについて学びを進め、エコ活動とSDGsへの関心を高める。	

活 動 報 告

活動 タイトル			
活動内容	<ol style="list-style-type: none"> SDGsについて考えよう?(調べ学習) エコネット鯖江環境学習①: つみき、コースターづくり エコネット鯖江環境学習②: ごみゼロゲーム SDGs調べまとめ 何が問題で、自分たちにできそうなことは何か考える 自分たちにできること 教室でできることを考えて、実行してみる エコネット鯖江環境学習③: 牛乳パック紙漉き エコネット鯖江環境学習④: コンポスト体験 自分たちでできることポスター作り 決めたことを忘れないように、具体的なメッセージをこめたポスターをつくる 		
			
とくにアピール したいこと	<ul style="list-style-type: none"> • SDGsについて学び、自分たちにできることを探していった。 • 特に、自然とごみについて学びを深めた。 • 体験をもとに、自分たちの生活にも生かせないか考えさせた。 • 生活している中で、「これはリサイクルできそう。」といった声や、「持ち主が見つからない落とし物がごみにならないように、物には名前を書いておこう。」という声が自然と出るようになった。 		

SDGsについて考える！ 自分たちでできること

立待エコ
レンジャー
イエロー



14

海の豊かさを守ろう

SDG 14

海の豊かさを守ろう

魚のイラスト

6

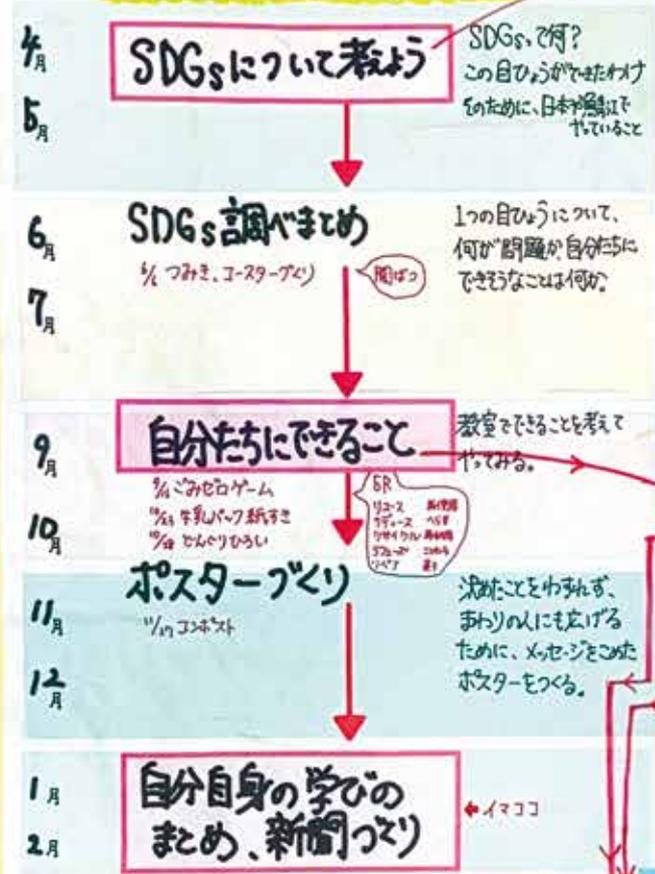
安全な水とトイレを世界中に

SDG 6

安全な水とトイレを世界中に

水のイラスト

これまでの学び



- ### いしきしよう SDGs
- 1 おとしものをなくそう
 - 2 むだづかいをなくそう
 - 3 電気をけそう
 - 4 水をためよう
 - 5 給食をのこさない
 - 6 リサイクルをやってみよう

Handwritten notes and drawings on blue paper, organized into a grid. Includes small illustrations of water, food, and recycling.

おとしものをなくそう

毎年の捨てられた物の数3000万点も、たいはつにせきにんを待たせておこう

世界には約21億人が水が飲めない水がいます。

なので、水をためよう。

総合食をのこさず食べよう!!

世界では1人あたり1日、8億人います。

世界では年間25億トンの食べ物が捨てられている!

むだづかいは、食べない物

令和7年度 こどもエコクラブ活動交流会＜クラブ紹介＞

クラブ名	立待エコレンジャー・ブルー		
学校名／団体名	立待小学校	クラブ 人 数	(学年 人数) 3年 28人
リーダー氏名		サポーター氏名 (指導者)	坂本 勝哉
クラブ紹介	クラブ たん生日	2025(令和7年)4月1日	
	クラブ名のゆらい	SDG'sについて学びを進め、エコ活動とSDG'sへの関心を高める。	

活 動 報 告

活動 タイトル	SDG'sプロジェクト～ぼくたちに、できること～		
活動内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. SDG'sとは?(調べ学習) 2. エコ体験①: ごみゼロすごろく ごみをへらしていくために5Rの活動について知る。 3. エコ体験②: 積み木遊び、コースター作り 間伐によって切られた木の有効活用について知る。 4. なぜ、牛乳パックを回収しているの?(調べ学習) 5. エコ体験③: 牛乳パック紙漉き リサイクル紙の作られ方を体験する。 自分たちの活動がどのように役立っているのかを知る。 6. どんぐり拾い・地域のエコ活動～コンポストって何だろう?～ 7. エコ体験④: コンポスト体験 生ごみを有効活用する方法について知る。 	    	
とくにアピール したいこと	<ul style="list-style-type: none"> • SDG'sについて学び、問題解決のために自分たちにもできることがあることに気づけるように活動を設定した。 • 特に3年生が取り組みやすい、「自然」や「ごみ」についての学びを深められるようにした。また、実際に学んだことや興味を持ったことを体験しながら学べるようにした。 • 日ごろ自分たちが行っている牛乳パックの回収や、ごみの分別などがどのような形で役立っているのかを知ることで、自分たちも環境のためにできることがいろいろあるという意識を持たせることができた。 		

令和7年度 こどもエコクラブ活動交流会＜クラブ紹介＞

クラブ名	立待エコレンジャー・レッド		
学校名／団体名	立待小学校	クラブ 人 数	(学年 人数) 3年 28人
リーダー氏名		サポーター氏名 (指導者)	坂本 勝哉
クラブ紹介	クラブたん生日	2025(令和7年)4月1日	
	クラブ名のゆらい	SDG'sについて学びを進め、エコ活動とSDG'sへの関心を高める。	

活 動 報 告

活動タイトル	SDGs プロジェクト～ぼくたちに、できること～		
活動内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. SDGsとは?(調べ学習) 2. エコ体験①: ごみゼロすごろく 『5Rについて、知ろう!』 3. 教室内で、何ができるかな? ～エコ版画(図工)&牛乳パック回収～ 4. なぜ、牛乳パック回収をしているの?(調べ学習) 5. エコ体験②: 牛乳パック紙漉き 『本当に、牛乳パックから紙が作れるのかな?』 6. 陸の豊かさも守ろう: 森の学習&間伐材をリユースしよう! 7. どんぐり拾い・地域のエコ活動 ～コンポストって、何だろう?～ 8. エコ体験③: コンポスト体験 生ごみを有効活用する方法について知る。 		  
とくにアピール したいこと	<ul style="list-style-type: none"> • SDGsについて学び、問題解決のために自分たちにもできることがあることに気づけるように活動を設定した。 • 特に3年生が取り組みやすい、「自然」や「ごみ」についての学びを深められるようにした。また、実際に学んだことや興味をもったことを体験しながら学べるようにした。 • 体験から学んだことが、様々なSDGsの目標に繋がっていることに、児童自ら気づくことができた。また、国語、理科、社会、算数など、いろいろな場面で、「これも、SDGsに繋がっているんじゃない?」「これ、エコだね!」といった呟きが出るようになった。 		

Red

立特エコレンジャー



エコ活動を体験しよう! (総合①)

いらなくなったトキヤも糸、ダンボールをReユースして、すてきな作品にしてみました!



エコ版画にもチャレンジ!! (図工)

牛乳パックで紙を作れるなんて、初めて知りました。紙がいつも授業時に、取られている牛乳は、紙にするのが嬉しいようです。家で紙は、多くの方が、紙にすることで、私も、またやってみようとおもいます。



牛乳パック紙すき

わたしは今まで、紙は木から出来ていると思っていただけ、牛乳パックからも紙が出来ているなんて知らなかった。またやれるときにやってみたいと思いました。知らない子に教えてあげたいと思いました。

牛乳パックから紙を作れば、木を切らなくても大丈夫だね!

コンポスト体験で一番学びになったことは、生ゴミを土に変える微生物がいるということです。観察していて、生ゴミを土に変えるには長い時間が必要ということが分かりました。大変そうだけど自然のために家でやってみようと思いました。



コンポストは、生ゴミで土を作ると聞いてびっくりしました!!

コンポストで、「食べ物をむだにしないで、いけまさん」と言うことが、分かりました。ちゃんと結果もたいに食べないといけないと思いました。

ゴミのゴミ箱が一番学びになった理由は、リメイクや、色々なりサイクルとかをしても残らない物がゴミになると分かったからです。物は、使えなくなるまで使おうと思いました。



コンポスト作り

ゴミをへらせば、SDGsにつながるね!

ごみのすごろくあれ!? これってSDGsに関係してるよ!?



SDGs ~世界の17の目標~ (総合②)

2 気候変動

キガとセロに 2030年までに

キガとは? 食べ物が腐っておなかがいびいていること。

セロとは? 食べ物が腐っておなかがいびいていること。

2030年までに、キガとセロを減らすこと。

キガとセロを減らすには、食べ物をむだにしないで、いけまさん。

14 海洋資源

海のプラスチックのゴミを減らすこと。

海のプラスチックのゴミを減らすこと。

海のプラスチックのゴミを減らすこと。

6 きれいな水

SDGs てなあに?

きれいな水を減らすこと。

きれいな水を減らすこと。

きれいな水を減らすこと。

1 貧困

SDGs 17の目標

SDGs 17の目標

SDGs 17の目標

令和7年度 こどもエコクラブ活動交流会＜クラブ紹介＞

クラブ名	吉川エコキッズ		
学校名／団体名	吉川小学校	クラブ 人 数	(学年 人数) 4年 68人
リーダー氏名		サポーター氏名 (指導者)	吉川 清香
クラブ紹介	クラブたん生日	2025(令和7年)4月1日	
	クラブ名のゆらい	吉川地区に愛着を持ちながら環境について学び、考えていきたい。	

活 動 報 告

活動タイトル	吉川エコキッズ～未来のためのエコアクション～		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな体験的活動を通して環境学習を行い、自分たちを取り巻く環境問題について考え、今後の生活で実践につなげていくことを目標とする。 ・吉川エコキッズでは、1・2学期でエコネットさんの協力のもと、以下の環境教育を行った。 <p>①廃油からろうそく作り（7月） 廃油を使ってアロマキャンドルをつくる活動を行い、廃油の再利用方法について理解を深めた。</p> <p>②廃材からお箸づくり（10月） 廃材を鉋（かんな）で削ってお箸をつくる活動を通じて、資源の再活用の重要性を学んだ。</p> <p>③ごみゼロゲーム（12月） リユースやリフューズなど、ごみを減らしていく行動やアイデアについて、ゲーム形式で楽しく学んだ。</p> <p>④かかしみこし作り 身近な廃材(ペットボトルや空き缶・古紙など)を使い、エコなおみこしを作った。このかかしみこしは、地域のお祭りでも披露された。</p>	  	 
とくにアピールしたいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・「廃油ろうそく作り」ではリサイクル技術を、「廃材からお箸作り」や「かかしみこし作り」ではリユースの可能性を、「ごみゼロゲーム」ではアイデア発想と行動提案を学び、多方面から環境問題に取り組む視点を養うことができた。 ・廃油や廃材を使用することで、身近な資源を再利用する大切さを学んだ。 ・ゲーム形式やものづくりなどの実体験を通して学ぶことで、環境問題に対する理解を深め、楽しみながら知識を得ることができた。 		

★吉川エコキッズ★

1年間学んだことを新聞に



まとめてみました!



エコ新聞

【まい曲ううそく作たよ!】

【エコかかしみこし作り】

【ぼし作り】

【かんきょうすごろく】

【かんそう】

【えんじつ作り】

フードロスとはどんなこと

【フードロス新聞】

【フードロス削減】

【フードロス削減】

【フードロス削減】

【フードロス削減】

【フードロス削減】

エコ新聞

【エコかかしみこし作り】

【エコかかしみこし作り】

【エコかかしみこし作り】

【エコかかしみこし作り】

【エコかかしみこし作り】

【エコかかしみこし作り】

エコ新聞

【エコかかしみこし作り】

【エコかかしみこし作り】

【エコかかしみこし作り】

【エコかかしみこし作り】

【エコかかしみこし作り】

エコ新聞

【エコかかしみこし作り】

【エコかかしみこし作り】

【エコかかしみこし作り】

【エコかかしみこし作り】

【エコかかしみこし作り】

エコ新聞

【エコかかしみこし作り】

【エコかかしみこし作り】

【エコかかしみこし作り】

【エコかかしみこし作り】

【エコかかしみこし作り】

令和7年度 こどもエコクラブ活動交流会 <クラブ紹介>

クラブ名	豊エコクリーンクラブ		
学校名/団体名	豊 小学校	クラブ 人 数	(学年 人数) 4年 19人
リーダー氏名		サポーター氏名 (指導者)	鈴木実千恵 渡邊 俊
クラブ紹介	クラブ たん生日	2025(令和7年)4月1日	
	クラブ名のゆらい	地球のごみの問題について考え、ゴミを減らしてきれいな環境を残す	

活 動 報 告

活動 タイトル	ごみを資源に！ごみをへらそう！		
活動内容	<p>○環境体験学習「ごみゼロゲーム」を行い、どうすればごみを減らして環境にやさしい生活ができるのかについて考えた。</p> <p>○家庭でごみを減らすためにどのようなことを行っているか、インタビューをした。</p> <p>○ごみの問題について調べたり、アンケートやインタビューをおこなったりして、新聞にまとめた。</p> <p>○ポスターを作り、他学年にもごみの分別を呼びかけた。</p>	   	
とくにアピール したいこと	<p>○ごみゼロゲームで、ゴミの分別や4Rについて具体的に考えたり学んだりしたことで、新聞づくりに役立てることができた。</p> <p>○他学年にも、ごみの減量のためにどのようなことをしたらよいのか呼びかけることができた。</p>		

豊エコクリーンクラブ

豊小学校4年生

ゴミ問題をテーマに調査活動を行い、ゴミ削減につながる活動を行う

グループ新聞作り

環境体験学習、インタビュー、アンケート、調べたことなどを、新聞にまとめました。

ポスター作り

ゴミエコ新聞

リサイクルについて

山田真樹
水田神楽
玉木夢多
藤川悠希
村中詩織

新聞はいろいろなマテリアル
紙は木から作られる。木は成長するまで長い時間がかかる。また、紙を造るには多くの水とエネルギーが必要。紙をリサイクルすることで、木を伐採しなくても済むし、水とエネルギーも節約できる。また、リサイクル紙は、環境にやさしい。紙をリサイクルすることで、地球を救うことができる。

リサイクルについて
紙は木から作られる。木は成長するまで長い時間がかかる。また、紙を造るには多くの水とエネルギーが必要。紙をリサイクルすることで、木を伐採しなくても済むし、水とエネルギーも節約できる。また、リサイクル紙は、環境にやさしい。紙をリサイクルすることで、地球を救うことができる。

ゴミゼロゲーム

ゴミを減らすゲーム
ゴミを減らすゲーム。ゴミを減らすことで、地球を救うことができる。ゴミを減らすことで、地球を救うことができる。ゴミを減らすことで、地球を救うことができる。

ゴミを減らそう新聞

お母さんへ伝えるメッセージ

お母さんへ伝えるメッセージ
お母さんへ伝えるメッセージ。お母さんへ伝えるメッセージ。お母さんへ伝えるメッセージ。お母さんへ伝えるメッセージ。お母さんへ伝えるメッセージ。



6Rで世界を救おう

小島 社会
丸山 夢
上野 伊吹
永田 優

6Rで世界を救おう
6Rで世界を救おう。6Rで世界を救おう。6Rで世界を救おう。6Rで世界を救おう。6Rで世界を救おう。

6Rで世界を救おう
6Rで世界を救おう。6Rで世界を救おう。6Rで世界を救おう。6Rで世界を救おう。

ゴミについての新聞

山本大
山本健
山本健
山本健

ゴミについての新聞
ゴミについての新聞。ゴミについての新聞。ゴミについての新聞。ゴミについての新聞。

びっくり!! アンケート

びっくり!! アンケート
びっくり!! アンケート。びっくり!! アンケート。びっくり!! アンケート。びっくり!! アンケート。

ゴミ問題ゲーム

ゴミ問題ゲーム
ゴミ問題ゲーム。ゴミ問題ゲーム。ゴミ問題ゲーム。ゴミ問題ゲーム。

環境よくする新聞

リザー 山りり
小林 かな

環境よくする新聞
環境よくする新聞。環境よくする新聞。環境よくする新聞。環境よくする新聞。

環境よくする新聞
環境よくする新聞。環境よくする新聞。環境よくする新聞。環境よくする新聞。

有害ごみ

有害ごみ

有害ごみ
有害ごみ。有害ごみ。有害ごみ。有害ごみ。

有害ごみ
有害ごみ。有害ごみ。有害ごみ。有害ごみ。

学習したことをもとに、ポスターを作り、他学年に呼びかけました。

分別してゴミを減らそう!

分別してゴミを減らそう!
分別してゴミを減らそう! 分別してゴミを減らそう! 分別してゴミを減らそう! 分別してゴミを減らそう!

ゴミのことを調べてみて、日本では、1日に一人が約880gのゴミを出し、世界的に見るとリサイクル率は約16%と、悪いことがわかりました。そこで、皆さんにお願いです。環境を守るために、みなさんにも見えるゴミ、プラスチック、資源ゴミなど、こまかくゴミを分別して欲しいと思います。

令和7年度 こどもエコクラブ活動交流会＜クラブ紹介＞

クラブ名	豊エコグリーンクラブ		
学校名／団体名	豊 小学校	クラブ 人 数	(学年 人数) 4年 18人
リーダー氏名		サポーター氏名 (指導者)	渡邊 俊 鈴木実千恵
クラブ紹介	クラブ たん生日	2025(令和7年)4月1日	
	クラブ名のゆらい	グリーンカーテンを育て、地球温暖化などの環境問題について学ぶ	

活 動 報 告

活動 タイトル	地球の環境問題について知り、自分たちにできることを考えよう。		
活動内容	<p>○グリーンカーテンに適した植物について調べ、ゴーヤやへちまを植えてグリーンカーテンを作った。</p> <p>○環境体験学習「自分で考え、みんなで作ろう環境すごろく」を行い、環境に良いことと、悪いことについて考え、オリジナルのすごろくを作った。</p> <p>○学習したことを、グループで新聞にまとめた。</p> <p>○「環境ポスター」を描いて、他学年に呼びかけを行った。</p>	   	
とくにアピール したいこと	<p>○アンケートやインタビュー、体験したことや調べたことをまとめた新聞を作成したことにより、自分たちの生活に環境問題が大きく関わっていることに気づくことができた。</p> <p>○ポスターを作成し、他学年に呼びかけることで、自分たちの日ごろの行動も意識することができた。</p>		

豊エコグリーンクラブ

豊小学校4年生

わたしたちや動物のくらしと植物の関係や、地球温暖化に関する調査活動をおこない、環境保全の発信をする

グループ新聞作り

環境体験学習、インタビュー、アンケート、調べたことなどを、新聞にまとめました。

ポスター作り

学習したことをもとに、ポスターを作り、他学年に呼びかけました。

環境問題新聞

丸田 ゆうせい
永田 あいむ
増田 ゆうと
増田 聖太

未来の地球はどんな?
地球温暖化による気候変動は、私たちの生活に大きな影響を与えています。海面上昇や異常気象が増えることで、多くの国々が被害を受けています。私たちは、地球を守るために、日々の生活からできることを実践する必要があります。

環境問題新聞
環境問題は、私たちの生活と密接に関わっています。プラスチックごみの増加や、森林破壊による生物多様性の減少など、様々な問題が起きているのです。私たちは、環境を守るために、自分たちの行動を変えなければなりません。

環境に良いこと探し
環境に良いこととは、地球にやさしいこと、動物にやさしいこと、そして自分自身にも良いことです。例えば、リサイクル品の使用や、節電・節水の習慣など、身近なことから始めましょう。

グリーンカーテンはどんな効果があるの?
グリーンカーテンは、夏の日差しを遮り、室内を涼しく保つ効果があります。また、暑さを防ぐことで、エアコンの使用を減らし、省エネにもつながります。さらに、緑の存在がストレスを軽減し、心身の健康にも良い影響を与えます。

環境体験学習で習ったこと
環境体験学習を通じて、自然の大切さや、人間が環境に与える影響を学びました。また、自分たちができることを実践し、環境を守る責任を自覚することができました。

GOGO! 環境新聞
小澤くづな
川口りんか
堀崎あゆ
田中えりや
田中えりや

環境の事をもっと知ろう!!
環境問題は、私たちの生活と密接に関わっています。プラスチックごみの増加や、森林破壊による生物多様性の減少など、様々な問題が起きているのです。私たちは、環境を守るために、自分たちの行動を変えなければなりません。

環境の事をもっと知ろう!!
環境問題は、私たちの生活と密接に関わっています。プラスチックごみの増加や、森林破壊による生物多様性の減少など、様々な問題が起きているのです。私たちは、環境を守るために、自分たちの行動を変えなければなりません。

環境の事をもっと知ろう!!
環境問題は、私たちの生活と密接に関わっています。プラスチックごみの増加や、森林破壊による生物多様性の減少など、様々な問題が起きているのです。私たちは、環境を守るために、自分たちの行動を変えなければなりません。

環境へ優しい新聞

外山 知憲
細本 和磨
森本 隆聖
本谷 准雅

環境へ優しい新聞
環境問題は、私たちの生活と密接に関わっています。プラスチックごみの増加や、森林破壊による生物多様性の減少など、様々な問題が起きているのです。私たちは、環境を守るために、自分たちの行動を変えなければなりません。

地球をよそへし続ける
地球は、私たち人間が住むための家です。しかし、人間が地球に与える影響は、地球の生態系を壊し、地球を住みづらくしています。私たちは、地球をよそへし続けるために、日々の生活からできることを実践する必要があります。

手を洗う習慣
手を洗う習慣は、感染症の予防に効果的です。また、環境にも優しい習慣です。石鹸を使い、流水でしっかりと洗い、タオルでしっかりと拭きましょう。

環境に優しい生活
環境に優しい生活とは、地球にやさしいこと、動物にやさしいこと、そして自分自身にも良いことです。例えば、リサイクル品の使用や、節電・節水の習慣など、身近なことから始めましょう。

エコ環境新聞
環境問題は、私たちの生活と密接に関わっています。プラスチックごみの増加や、森林破壊による生物多様性の減少など、様々な問題が起きているのです。私たちは、環境を守るために、自分たちの行動を変えなければなりません。

環境の事をもっと知ろう!!
環境問題は、私たちの生活と密接に関わっています。プラスチックごみの増加や、森林破壊による生物多様性の減少など、様々な問題が起きているのです。私たちは、環境を守るために、自分たちの行動を変えなければなりません。

環境の事をもっと知ろう!!
環境問題は、私たちの生活と密接に関わっています。プラスチックごみの増加や、森林破壊による生物多様性の減少など、様々な問題が起きているのです。私たちは、環境を守るために、自分たちの行動を変えなければなりません。

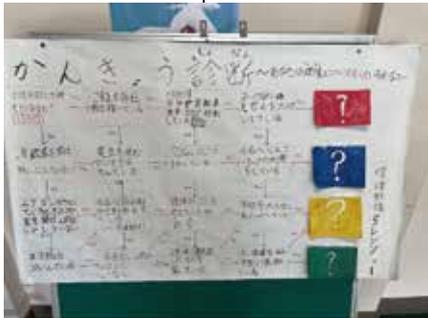
環境のことを調べてみて、電気を省くことで地球が熱くなったり雨が少なくなったり、自然が壊れてしまったりすることがわかりました。そこで皆さんにお伝えです。環境を守るために、電気を省くには、テレビやパソコン、冷蔵庫など、使っていない時はスイッチを切ったりして、電気を大切に使うことが大切です。

環境のことを調べてみて、全世界の40パーセントの地域の水不足が起きていることがわかりました。そこで、大切な水を守るためにも、加工物をできるだけ流さないようにみなさんに日々心がけてほしいと思います。

令和7年度 こどもエコクラブ活動交流会＜クラブ紹介＞

クラブ名	北中山環境戦隊5レンジャー		
学校名/団体名	北中山小学校	クラブ 人 数	(学年 人数) 5年 19人
リーダー氏名		サポーター氏名 (指導者)	河端 尚輝
クラブ紹介	クラブたん生日	2025(令和7年)4月1日	
	クラブ名のゆらい	環境をよくしたいという正義感のもと、行動をしたいという思いから	

活 動 報 告

活動タイトル	環境をよくするためにできることを知り、広めよう		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> • 廃油で石けんづくり(10月28日) エコネットさんの協力で廃油石けんづくりをした。廃油が違った形で使えることを知った。また、全校に配付し、油も資源ごみになることを紹介した。 • 紙すきではがきづくり(12月8日) 石けんづくりと同様、紙すき体験をし、廃材が新しいものに変わることを知った。資源を守ることの大切さを学んだ。 • 環境掲示板作成 環境にまつわる掲示物(エコ診断、クイズ、本紹介)を作成し、全校児童が楽しんで環境について知ることができるようにした。 • 環境クイズラリー 環境問題などにまつわるクイズを校舎の廊下に貼り、クイズを通して環境問題やとるべき行動について周知した。 • 環境工作教室 4年生に向けて、ペットボトル工作教室を開いた。ペットボトル処理の現状を紹介し、リサイクル等をしてゴミにしないことの重要性を体験を通じて、伝えた。 		
			
			
とくにアピールしたいこと	<ul style="list-style-type: none"> • 自分たちが学習したことをクイズや掲示板、石けん配付等により全校に伝えることができた。また、クイズ等の参加率が高く、北中山小学校の環境に関する興味・関心の高さがうかがえた。 		

環境戦隊新聞

令和7年度
北中山小学校
5年生



校内環境クイズラリー

☆活動目的

クイズを通して環境のことを知ってもらおう。

☆活動内容

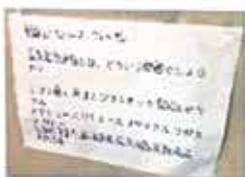
クイズを学校中に貼り、クイズラリーを実施する。

☆成果

学校のみんなにクイズを解いてもらうことができました。その結果、楽しく環境のことを学んでくれたと思います。特に下級生の参加率がよく、まだ環境のことを学んでいない人にもよく知ってもらったことが嬉しかったです。

☆感想

このクイズを経て、みんなが環境のことに興味をもってもらうことができましたと思います。クイズを作るのは少し大変だったし、丸つけも大変だったけど、クイズラリーをやってくれた人を楽しんでもらえてたらいいなと思います。



掲示板で楽しく行動チェック！

☆活動目的

掲示板を通して環境について知ってもらう。

☆活動内容

環境についての掲示板を、学校の児童玄関近くに貼る。

☆成果

全校のみんなが楽しく掲示板を通して環境のことを知ってくれました。また、環境に関する本や小説を紹介し、興味をもってくれるようになりました。

☆感想

「かんきょう診断」では、「Yes」or「No」で、自分の普段の行動を見直すきっかけを作れたと思います。

☆感想

掲示板を作って、環境のことをみんなに伝えられたし、僕たち自身も環境のことをもっと深く知れたので良かったと思います。また、この環境の掲示板を通して、環境のことを学んでもらいたいです。



5レンジャーとペン立て作り

☆北中山環境戦隊5レンジャー☆
環境を守るヒーローとなり、全校に環境に関する知識や大切な行動を伝えた！これで北中山小学校がより素敵な学校に変わったぞ！地球に悪いことは俺たちが許さない！

☆活動目的

ペットボトルを活用し、工作をして環境のことを楽しく学んで、守ってもらう。

☆活動内容

環境のことを教えながら、工作してもらう。

☆成果

ペン立て作りを楽しんでくれて、色鮮やかな作品が完成していました。ペットボトルにまつわるクイズの答えに、とても驚いてくれ、リサイクルに対する意識をもってくれました。

☆感想

四年生が全員来て、工作してくれたので嬉しかったです。私たちもお面をかぶり、説明や挨拶をすることができました。みんなが知らないことについて教えることができたので、この工作教室を開いて良かったと思いました。



廃油で石けんづくり

エコネットさばえさんの環境学習で、廃油と石けんの素を使って、石けんを作りました。油が石けんになることに驚きました。また、作った石けんを全校児童に配り、廃油がリサイクルできることや、資源ごみとして出すことを呼びかけました。

牛乳パックでハガキづくり

「廃油で石けんづくり」と同時に、エコネットさばえさんの学習で、はがきづくりをしました。牛乳パックのバルブは白くてきれいで、再利用に適しているということを知り、初めて知ることがたくさんありました。作ることができると、祖父母に手紙を書きたいという意欲を高めた人もいました。



令和7年度 こどもエコクラブ活動交流会 <クラブ紹介>

クラブ名	河和田の自然守り隊		
学校名/団体名	河和田小学校	クラブ 人 数	(学年 人数) 4年 23人
リーダー氏名	上野 仁士	サポーター氏名 (指導者)	上野 仁士
クラブ紹介	クラブたん生日	2025(令和7年)4月1日	
	クラブ名のゆらい	河和田の自然に親しみながら取り組む	

活 動 報 告

活動タイトル	お米作りを体験しよう		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> • 河和田の自然と触れ合い、そこから学ぶことを目標とする。 • 米作りにおける苗植えや稲刈りを体験する。 • 地域の人から聞いた話や本、インターネットで調べたことをもとにまとめ、地産地消を考えるきっかけとする。 • 活動期間4月～11月 <ul style="list-style-type: none"> ①苗植え体験 ②地域の人から話を聞こう ③地産地消（米作り）について調べよう ④稲刈り体験 		
			
とくにアピールしたいこと	<ul style="list-style-type: none"> • 地域の取り組みについて、地域の方と連携しながら活動に取り組むことができた。 • 地域の方の協力をいただきながら米作りを体験することができた。 		

河和田の自然守り隊

お米新聞を作りました

お米新聞

お米のしるし

中国で200年以上前から栽培されて日本には縄文時代から弥生時代にかけて伝わっています。

縄文時代中期に日本に伝わったといわれています。縄文時代後期には中国から伝わった「硬粒米」が主流になりました。日本では、硬粒米の一種である「硬粒米」が主流です。硬粒米は、硬い米粒と硬い胚乳を持つ米で、炊きあがると硬い食感になります。

硬粒米は、硬い米粒と硬い胚乳を持つ米で、炊きあがると硬い食感になります。硬粒米は、硬い米粒と硬い胚乳を持つ米で、炊きあがると硬い食感になります。

硬粒米の生産量は、年々増加しています。硬粒米の生産量は、年々増加しています。硬粒米の生産量は、年々増加しています。

米新聞

感想

田植えの必要なのは、帽子と長靴汚れて良い服(汚音)

田植えの必要なのは、帽子と長靴汚れて良い服(汚音)

田植えの必要なのは、帽子と長靴汚れて良い服(汚音)

お米新聞

龍之介

皆さん、お米の生産量が一番多いのがどこのアンケートをしてみました。知っている人が一人でした。知らない人が十人でした。知らない人が十人でした。知らない人が十人でした。

泰成

今からお米の作り方の順番を説明します。

- 一 土作り
- 二 種まき
- 三 いきりょう
- 四 田植え
- 五 育てる
- 六 収穫です。今説明したお米の作り方は、ちなみに「一割八割の作業者は、いきりょうです。

茜

お米の栄養

お米の栄養

お米の栄養

米新聞

感想

田植えの必要なのは、帽子と長靴汚れて良い服(汚音)

田植えの必要なのは、帽子と長靴汚れて良い服(汚音)

田植えの必要なのは、帽子と長靴汚れて良い服(汚音)

米新聞

感想

田植えの必要なのは、帽子と長靴汚れて良い服(汚音)

田植えの必要なのは、帽子と長靴汚れて良い服(汚音)

田植えの必要なのは、帽子と長靴汚れて良い服(汚音)

お米の栄養

だから栄養が体の中にある

鉄	4.5mg
脂質	0.45g
たんぱく質	0.03mg
糖質	3.75g
水分	55.65g

田植えをした時の気持ち、は、嬉し、米の穂を畑に植えてお米の成長が、とても楽しみです。お米が完成するのをもとても楽しみにしています。

お米を食べた時の気持ち、すいすい、ちよっぴり、甘い。

令和7年度 こどもエコクラブ活動交流会 < クラブ紹介 >

クラブ名	自然大好き河和田っ子		
学校名/団体名	河和田小学校	クラブ 人 数	(学年 人数) 3年 21人
リーダー氏名	辻岡 沙奈恵	サポーター氏名 (指導者)	辻岡 沙奈恵
クラブ紹介	クラブたん生日	2025(令和7年)4月1日	
	クラブ名のゆらい	河和田の自然に親しみながら取り組む	

活 動 報 告

活動タイトル			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> • 河和田の自然に親しみながら、環境の大切さについて学ぶことを目標とする。 • ホタルについて地域の人から話を聞く。 • 地域の野鳥を観察したり、地域の人のお話を聞いたりして、河和田の自然への愛情を育む。 • 河和田の自然や野鳥を調べるために、本やインターネットで調べたりする。 • 調べたことをもとに一人一人新聞にまとめる。 	  	
とくにアピールしたいこと	<ul style="list-style-type: none"> • 河和田の自然や生き物（ホタル・野鳥）について、地域の方と協力しながら興味をもって活動に取り組むことができた。 • 河和田で見られる野鳥について、調べたことを野鳥新聞にまとめ、保護者に発表することができた。 • 学習を通して、地元への愛情を育むとともに自分たちが住む町の自然を守っていかねばならないという環境保全の意識を高めることができた。 		

惜陰小学校 3年発表



中河小学校 3年発表



閉会式

茨田実行委員長



発行：こどもエコクラブ活動交流会実行委員会

鯖江市環境教育支援センター(エコネットさばえ)

指定管理者 (特)エコプラザさばえ

〒916-0033 鯖江市中野町73-11

電話:0778-52-0050 FAX:0778-52-0909

E-Mail : econet@ecoplaza-sabae.jp